

(社)日本介護福祉士会の改革案について
《改革案説明資料》

(社)日本介護福祉士会の改革案について

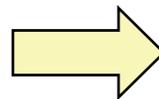
1. ヒト(組織のスリム化)

<平成21年度>

役員30名
(うち非常勤30名)
職員9名
(うち非常勤2名)

<平成22年度>

役員30名
(うち非常勤30名)
職員8名
(うち非常勤2名)



<平成23年度>

役員29名
(うち非常勤29名)
職員8名
(うち非常勤2名)

国家公務員
OB関連

	平成21年度	平成22年度	削減数
役員	2/30人中	2/30人中	-
職員	1/9人中	1/8人中	-

※平成22年5月末をもって公務員OB役員(非常勤)が1名退任

改革効果

《削減数》

役員▲1名

《今後の対応》

役員:次期改選期(24年5月)に公募
職員:退職後(24年3月)は公募

2. モノ(余剰資産などの売却)

〔 余剰資産(固定資産(土地・建物))はない 〕

《国庫納付見込額》

-

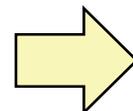
3. カネ(国からの財政支出の削減)

<平成21年度>
54,318千円

(内訳)名宛て補助金 27,241千円
公募型補助金 27,077千円

<平成22年度>
37,207千円

(内訳)名宛て補助金 21,793千円
公募型補助金 15,414千円



<平成23年度>
14,376千円

(内訳)名宛て補助金 14,376千円
公募型補助金 未定

《削減額》

介護福祉士実習指導者講習会について
▲7,417千円

介護福祉士実習指導者講習会について
▲5,448千円(削減率20%)

〔 介護福祉士実習指導者講習会
について経費節減により削減 〕

4. 事務・事業の改革

○介護福祉士実習指導者講習会について

- ・ 介護福祉士実習指導者講習会の開催については、ここ数年間、国庫補助金収入が減少しているところであるが、当会負担額の増加等により、講習会の実施箇所数や受講者の維持に努めてきている。
- ・ 平成23年度においては、既存の講習会予算の削減が予定されているが、さらに引き続き、今後も受講者の動向を踏まえ利便性に配慮し、講習会開催地の変更や、経費のコスト削減に努めていくこととする。